| 学校番号 | １０１ |
|---|---|

# 令和８年度　教養科

| 教科 | 教養 | 科目 | （学）ハングルⅡ | 単位数 | ２単位 | 年次 | ３年次 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 使用教科書 | 高校生のための韓国朝鮮語新好きやねんハングルⅡ　（白帝社　出版） | | | | | | |
| 副教材等 | なし | | | | | | |

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・映像や会話を通して読解力や聞き取り能力を強めます。
・韓国で日本語を学ぶ高校生との文通を通して、基本的な文法や生活会話表現を学習します。
・韓国朝鮮の生活文化について理解を深め、言葉との関係を考えます。
・伝えたい言葉を韓国朝鮮語にする活動が多いので、単語や文法の復習が必須となります。

2　学習の到達目標

韓国朝鮮語を通じて、隣国である韓国朝鮮の言葉や文化に対する理解を含め、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成を図り、情報や相手の意向などを理解したり自分の考えなどを表現したりするコミュニケーションの基礎的能力を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

| 観点 | a:知識・技能 | b:思考・判断・表現 | c:主体的に学習に取り組む態度 |
|---|---|---|---|
| 観点の趣旨 | 文章の内容を理解し読む能力が身についている。 | 会話の内容を理解し、相手に伝える表現力が豊かである。<br>正しい発音ができる。 | 積極的に授業に参加している。<br>自ら適切な表現を考えることができる。 |
| 上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。 | | | |

4　学習の活動

| 学期 | 単元名 | 学習内容 | 単元(題材)の評価規準 | 評価方法 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 知(a) | 思(b) | 主(c) |
| 1学期 | 文法1・2 | 1. 体験や目標・予定を述べる<br>2. 時間や場所を相談する<br>3. 指示・依頼・禁止の表現 | a: 自分の目標や予定を表現できる。<br>b:約束の時間や場所の相談ができる。<br>c:指示の内容を理解し、表現できる | 小テスト | 小テスト | 振り返りシート<br>自主学習 |
| | 会話1・発音1 | 1. 将来の夢や目標について話す。<br>2. 文字の通りに発音しない単語 | a: 聞き取り能力が身についている<br>b: 読み方を理解し読む能力が身についている<br>c:文字を見て正しい発音ができる | 小テスト | 小テスト | 振り返りシート<br>授業参加態度 |
| 2学期 | 文法3・4・5 | 1. 理由や事情を述べる表現<br>2. 経験の有無の表現<br>3. たずねる・説明する表現 | a:原因や理由を説明することができる<br>b:どんな経験があるか伝えることができる<br>c:道案内や施設の場所を説明できる | 小テスト | 小テスト | 振り返りシート<br>自主学習 |
| | 会話2・ | 1. 自分について話す<br>2. 韓国語を学ぶ理由について述べる | a:文法や表現を正しく理解して使うことができる<br>b:より詳しく自己紹介ができる<br>c:自己紹介の内容を深めることができる | 小テスト | 小テスト<br>パフォーマンステスト | 振り返りシート<br>自主学習 |
| 3学期 | 文法6・7 | 1. 許可を求める表現<br>2. 公での表現、尊敬語 | a:依頼や許可を求めることができる<br>b:尊敬語の表現を使うことができる<br>c:場面や相手に合った表現ができる | 小テスト | 小テスト | 振り返りシート<br>自主学習 |
| | 会話3 | 1. 手紙やメッセージで伝える | a:相手に伝えたいことを伝えることができる<br>b:相手に伝わるような表現ができる<br>c:手紙の交換を通して相手のことを知ることができる | 小テスト | パフォーマンステスト | 振り返りシート<br>授業参加態度 |

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度